

「曇り空をつきぬけて」 ～4年生音楽～

○4月23日

今日は朝から鉛色の空。風がヒューンとなきそうな天気でした。

西小学校の4階音楽室は、屋上に突き出た小部屋。両面が窓で囲われたペントハウスのような場所です。光があまり差し込まない中でも、4年生の歌声は響きます。曇り空を忘れさせるように響きます。子どもたちの澄んだ歌声は空模様など関係なく、青空を思わせるものでした。



昨年、震災の後、校舎に響いた子どもたちの歌声。希望に向かって踏み出すような歌声を思い出してしまいました。

「一人ひとりのイメージで！」 ～6年生国語～

○4月23日

教科書の挿絵を見て、一人ひとりがストーリーを紡いでいきます。

担任の先生の軽妙なつなぎが、子どもたちのイメージを更に膨らませます。

こんな楽しい言語活動が続けば、子どもたちの言葉の力もぐんぐん伸びていくことでしょう。

